令和３年度10月期

筑波大学大学院人間総合科学学術院

人間総合科学学術群博士前期課程

教育学学位プログラム

教育基礎科学サブプログラム

入学試験問題

外国語

【日本語】

受験番号	保　　存

令和3年度　筑波大学大学院　人間総合科学研究群　博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	

外国語受験上の注意：
(1) 全問解答すること。
(2) 日本語で解答すること。

外国語（日本語）　２問のうち　１　（配点 50点）

問題一　次の文章を読んで、別紙の解答用紙の問いに答えなさい。

（著作権法に基づき削除）

（秋田喜代美「対話から始める学校づくりのデザイン」秋田喜代美編（2010）『教師の言葉とコミュニケーション』教育開発研究所、pp.12-13）

令和3年度　筑波大学大学院　人間総合科学研究群　博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	

外国語受験上の注意：
(1) 全問解答すること。
(2) 日本語で解答すること。

外国語（日本語）　２問のうち １　【解答用紙】

問一　（　①　）に入る言葉は「対話」か「独白」のどちらですか、適切だと考える言葉の方を書きなさい。（10点）

問二　下線部②「こうした教室」とはどのようなものか述べなさい。（10点）

問三　下線部③「友だちの代弁ができるようになる」とあるがなぜですか、その理由を書きなさい。（15点）

問四　出題された文章にふさわしい見出しを考えて書きなさい。(15点)

令和3年度　筑波大学大学院　人間総合科学研究群　博士前期課程
教育学学位プログラム（教育基礎科学サブプログラム）
入学試験問題

受験番号	

外国語受験上の注意：
(1) 全問解答すること。
(2) 日本語で解答すること。

外国語（日本語）　2問のうち 2　（配点 50点）

問題二　次の文章を読んで、別紙の解答用紙の問いに答えなさい。

（著作権法に基づき削除）

（坂田仰「教職の意義―“価値観の多様化”と“学力の規格化”の中で―」、藤田祐介・加藤秀昭・坂田仰編著『若手教師の成長をどう支援するか―養成・研修に活かす教職の基礎―』教育開発研究所、2017年、10～11頁）

令和3年度　筑波大学大学院　人間総合科学研究群　博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	

外国語受験上の注意：
(1) 全問解答すること。
(2) 日本語で解答すること。

外国語（日本語）　2問のうち 2　【解答用紙】

問一　昭和の時代、学校や教師はどのように信頼されていたか、本文に即して説明しなさい。(10点)

問二　空欄アに入る適切な語句を次の中から選んで記号で答えなさい。(10点)

ア（　　）

a　そして　b　しかし　c　もしかすると　d　どうしても

問三　傍線部①「予定調和的」の意味を書きなさい。(10点)

問四　傍線部②「新しいタイプの連携」が求められる背景について、本文に即して説明しなさい。(10点)

問五　出題された文章にふさわしい見出しを考えて書きなさい。(10点)